

南无阿鞞罗佛

さんきえ  
三帰依 (パーリ文)

बुद्धं सरणं गच्छामि

ブッダン サラナン ガッチャーミ

धम्मं सरणं गच्छामि

ダンマン サラナン ガッチャーミ

संघं सरणं गच्छामि

サンガン サラナン ガッチャーミ

ちかい

わたくしたちは

ほとけのこどもになります

わたくしたちは

ただしいおしえをききます

わたくしたちは

みんななかよくいたします

真宗  
大谷派

青少年勤行集

目次

一、正信偈(草四句目下)…………… 3

一、念仏・和讃「弥陀成仏のこのかたは」・回向…………… 33

一、念仏・和讃「三朝浄土の大師等」・回向…………… 50

一、同朋奉讃 念仏・和讃「弥陀成仏のこのかたは」・回向…………… 61

和讃「弥陀大悲の誓願を」・回向…………… 66

一、御文「末代無智」・「聖人一流」・「白骨」…………… 71

一、「付録」青少年のための聖典…………… 77

一、真宗宗歌、恩徳讃…………… 112

○ ●

在<sup>ざい</sup> 世<sup>せ</sup> 自<sup>じ</sup> 在<sup>ざい</sup> 王<sup>おう</sup> 仏<sup>ぶつ</sup> 所<sup>しょ</sup>

法<sup>ぼう</sup> 蔵<sup>ぞう</sup> 菩<sup>ぼ</sup> 薩<sup>さつ</sup> 因<sup>いん</sup> 位<sup>い</sup> 時<sup>じ</sup>

南<sup>なん</sup> 無<sup>む</sup> 不<sup>ふ</sup> 可<sup>か</sup> 思<sup>し</sup> 議<sup>ぎ</sup> 光<sup>こう</sup>

歸<sup>き</sup> 命<sup>みょう</sup> 無<sup>む</sup> 量<sup>りょう</sup> 寿<sup>じゆ</sup> 如<sup>にょ</sup> 来<sup>らい</sup>

目次

仏典童話① 「けしの種」	79
仏典童話② 「白い小鳥」	83
仏典童話③ 「心のはかり」	87
仏典童話④ 「約束」	91
仏典童話⑤ 「パンタカ二人」	95
仏典童話⑥ 「シビ王ものがたり」	99
大切なひと① 「お釈迦さま」	106
大切なひと② 「七高僧」	107
大切なひと③ 「聖徳太子」	108
大切なひと④ 「親鸞聖人」	109
大切なひと⑤ 「蓮如上人」	110
正信偈について・お念仏	111
南無阿弥陀仏	111

仏典童話① けしの種

サーバツテイの町にキサーゴータミーという若い母親がいました。幼いひとり息子が急病であっけなく息をひきとってしまいました。家族が泣く泣く葬式の用意をはじめると、キサーゴータミーは息子を抱いていいました。

「待って、この子を助ける薬をさがしてくるわ」

家族がひきとめるひまもなく、キサーゴータミーは子どもを抱いてかけだしていききました。

町はずれの物知りのおばあさんの家にかけてこみました。

「子どもが死にかけています。良い薬を教えてください、お願いします。おばあさん」

はげしく波うつ母親の胸にすっかり抱かれた子どもを見て、おばあさんはいいました。

「かわいそうに、この子はもう死んでいるよ。死んだ子が生き返る薬があったらどんなにいいか……。わたしも子どもを亡くしたから……」

キサーゴータミーの耳には入りませんでした。